

官庁情報

(1) 平成21年度版 大阪府環境白書について

大阪府では、平成20年度の環境の状況等を「平成21年版大阪府環境白書」としてとりまとめました。ここでは本白書の巻頭特集「大阪エコライフ(CO₂に配慮くらし編)」の概要を掲載しています。

地球温暖化のしくみ、地球温暖化が進むとどうなるのか? CO₂はどこから出るのか? 家庭でできるCO₂削減の取り組み、一人ひとりのエコアクションに向けてで構成されており、地球温暖化問題と私たちのくらしの中でできる取り組みについて、みなさまと一緒に考えていく内容です。

(2) 大阪湾フェニックス事業における太陽光発電システムの導入等の取組について

大阪湾広域臨海環境整備センターは、平成20年3月に策定した環境管理計画に基づき、地球温暖化対策推進の取組として、平成20年度に廃棄物の集積基地に100kWの太陽光発電システムを設置、また、21年度には最終処分場排水処理施設に105kWの発電システムを建設中です。これらの施設の設置を中心に、同センターの環境管理計画に基づく地球温暖化対策、自然エネルギー導入への取組を紹介しています。

企業めぐり

大栄工業グループの環境への取り組み

大栄工業グループは株式会社大栄工業を設立し、生コン及び採石製造販売を行いながら建設関連事業を展開しています。その業務の一つである建設系産業廃棄物のリサイクル事業の概要を紹介しています。

環境学習施設紹介

姫路科学館～アトムの館～

姫路科学館～アトムの館～は1993年4月に生物から宇宙まで自然科学全般を扱う総合科学館として開館し、2009年8月には「実験体験」を特徴とした「他では体験できない体験ができる科学館」を目指し、リニューアルオープンされた同館を紹介しています。

本科学館は「常設展示室：地球と郷土の自然(2F) 身のまわりの科学(3F) 私たちの宇宙(4F)」「プラネタリウム ドーム世界第3位」「町中の自然コーナー」などで構成されています。